(日刊) (第三種郵便物認可) 明治四十一年十一月一日 京城新聞 (日曜日) 第百一號 (一)

京城新聞

韓國貨幣沿革（一）

清鳳奇

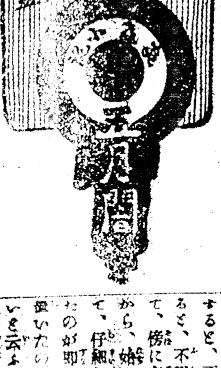
韓國は由來史料に乏しくない國で又種々國人の物したものも少なくないが何分其れが頒布の狹いのと保存方法の不備なのとで今や殆んど烟散滅失して考ふべきものが少ない、此れに就ては朝鮮史を研究するも〻最も遺憾として居る處であるが不肖余の如き淺學粗才のものが特に尤も雜事とせらる〻韓國貨幣史を述ぶるが如きは頗る盲蛇の感があるが然し斯くの如き雜事は決して一人の能く期月の間に盡すべきものではないから兎に角余が今日迄得たる處の材料に依つて其の沿革を述べ而して識者の示教を請ふて益々之れを完成する事が出來たならば望外の幸であると云ふ處からして不肖を省みずして大膽にも此の舉を敢てするに至つたもので謂はば自分一己の爲めに此の篇をものしたと謂ふてもよい

高麗朝以前の貨幣

高麗朝以前の韓國經濟狀態は全く原始的自然經濟時代の狀態であるからして決して貨幣等云ふ交換の媒介物を必要とせなかつた事は勿論であらうと思はる〻否高麗朝以後李朝の初め迄も尚貨幣の必要は感じなかつたやふに思はる〻唯都市のみが其の必要を感じて居たと云ふ程で僻遠の地は自足經濟の範圍を脫しなかつたやふである、然し韓史を讀むと箕子の時に朝鮮通寶と隸書で書した貨幣を鑄たと云ふ事を書いてあるが之れは頗る誤まつた說で隸書は箕子より遙か後に出來た文字であるからして勿論箕子時代のものでない事は明である、其れより以後に前三韓の時代に辰韓の地より鐵が出るから倭穢馬韓共に來つて之れに市し鐵を以て貨となすとあるからして此の時代には鐵が必要の貨物であつたと同時に此れが今日吾人の云ふ廣き意味に於ける貨幣の如き働をして居たやふに思はれる然し此の時代の貨幣の觀念は勿論今日の觀念と大に差がある唯此の時代は鐵其のものが必要であるのみで之れを以て交換の媒介としやふと云ふ考へはなく唯鐵其のものが必要と云ふ處からして自然に貨幣の如き働きをしたと云ふに止まる降つて新羅、百濟、高句麗の三韓には殆んど貨幣と云ふものは見當らぬ然し此の時代は文化の程度が前三韓よりは遙かに進歩して經濟的活動も稍々復雜になり日本支那との交通も甚だ頻繁で日本へは文物典章を傳へた程であるからして無論貨幣の如きも前三韓に比すれば進んだものが流通して居らねばならぬやふに思ふ現に支那は勿論日本に於ても元明天皇の和銅元年に和銅開珎と云ふ錢貨を出して居る程である四圍の狀況が此の通りである以上何にか貨幣と目すべきものがなからねばならぬが惜い事には何にも之れに就ては文獻の徵すべきものがない唯宋孫穆と云ふ人が撰する處の鷄林類事と云ふ書に新羅の市の事を書いてあるが其の中に

日早晚爲市皆婦人挈一柳箱一小升六合爲一刀以粺米定物之價而貿易之其他皆視此爲價之高下

とある之れに依つて見ると此の時代は市を設けて取引はして居たもの〻貨幣と云ふものはなくして單に粺米を以て價格の尺度標準として居たと云ふ事が解る倘高句麗や百濟も新羅と同樣の經濟狀態であつたからして無論貨幣はないと思ふ



（五十四） 河合柳葉

町田は膝の上に行儀正しく手を置いて、靜

を續けた。

『それでもまだ自分が惡かつたと云ふ夢は覺めませんで、却つて氣樂に遊べる位に思ひまして、女と一緒に他の家の離房を借りて今日も今日もと、面白可笑遊んで居ます中、段々懷中は淋しくなつて參ります、世の信用は無くなります、詮方なしに年來の得意先へ往つて、商業を始めるからと云つて二千圓の金子を借り出しまして、其個何か商を初める思考で居りました所が、或晩盜坊が入りまして、其金子をスッかり盜られて了ひまして、何を致さうにも手を出す事が出來なくなりました、果は其日の食事にも差支へるやうな慘憺な境涯になりました所から、熟々我身に愛相が盡きましたけれども、それでもまだ女と別れると云ふ心は出ませんで、不量見にも情死を企てましてございます、そこで兩人が相談の上宇治川に出掛けて、覺悟を爲ていざ身を投げやうと云ふ場合に、これまで實意のある女だとばかり思ひ詰めて居た其女がです、私の軀を突き飛ばしましたから、不意を食ひましたから堪つたものぢやございません、折柄の五月雨で、水嵩が深くなつた宇治川の急流に真逆樣に、陷込ました、殘念と思ふ間もなく押流されて、其後は奈何なりましたか、頓と覺がございませんでした。

すると、不斗氣が注いて目を開けて見ますると、不思議にも他人の家の坐敷に寢て居て、傍に老人夫婦が看護して居て下れますから、始めて誰彼に救けられたと知りまして、仔細を訊ねて見ますると、助けて下れたのが即ち松右工門で、河岸に船を繫いで置いたが、水が增して流れやうも知れないと云ふので、舟を見に參りました所が、私の軀が其舟に堰留められて居たので、救ひ上げて介抱して下れました結果、生命冥加に盡きなかつたものと見ゑまして、到頭蘇生したと云ふ事が分りました。

そこで段々話して見ると、松右工門と云ふ人は私の店へ年來買物に來る人で、私の顏も知つて居るといふやうな事で、事情を詳しく話しました所が、マア然ういふ理なら身体の舊のやうになるまで寛り私の家で養生するが宜からう、其上で家へ詫をして歸るとも、又外に宜い方法を取るとも、其時は及ばずながら相談相手にならうと、親身も及ばんほど心切に云つたり爲たりして下れましたので、舊の軀になるまで二ケ月ばかりと云ふもの厄介になりまして、すッかり全快は致しましたが、夢が覺めて見ますと如何にも世間へ面目がございませんので、こりや一番發奮して親へ對して詫の出來るだけの立身がしたい、それには是非東京に出て一辛抱爲て見たいと、松右工門に相談致しますと、それでは私の御恩を受けた旦那樣があるから、其れ方に私から賴むでやるから、東京に出て一辛抱するが宜からうと云ふので、御厄介を願ひに上京致しましたのでございます、どうぞ人一人救ひ上げると思召して、御厄介でございませうけれど、何分にも宜しく願ひ申し上げます る。』

と、恭しく頭を低げた

廣告

煙突掃除 ストーブ据付請負 電話三一四番 衛生社

高等御下宿 辻家 京城明治町一丁目 荒川發尾

土耳古最大莨製造所デーエス、パチリス會社

●品質精選● ●風味好良●

●トルコ煙草直輸入

インペリヤル	紙巻金口	十本入
スルタン	同	二十本入
ハノム	同	廿五本入
ローヤル	同	五十本入
ジヤーパン	同	百本入
バサー	同	
アリストカラ	同	
ハイライフ	キルク口	
アマシース	紙巻	
エキストラーファイン	同	

各種新荷着

右御小賣トモ低廉ニ販賣致候

仁川港本町角 仁川代理店 穎原兄弟商會

京城本町四丁目角 デーエス、パチリス會社出張所

滊車時間改正

來る十一月十一日より當局全線に於ける滊車發着時間を改正致候

時刻左の通にして釜山新義州間直通列車は一時間半釜山京城間急行列車は二十分間列車速度を短縮致候

急行列車

北行		行
釜山發	前一〇、四〇	後九、三〇
南大門發	後八、二〇	前八、四〇
平壤發	止	後四、二六
新義州着		後一〇、四〇

南		行
新義州發		前七、五〇
平壤發		後二、二六
南大門發	前八、五〇	後一〇、一〇
釜山着	後六、三〇	前九、〇〇

各列車發着詳細の義は各停車場に揭示可致候間右に依り御承知被下度候

明治四十一年十月

統監府鐵道管理局

開店十五週年紀念大賣出し 景品附總額金一千五百圓

賣出 十月一日より 期間十一月五日迄 抽籤十一月十日

每三圓每に福引券壹枚贈呈す

歐米雜貨 洋酒食料品 洋煙草類 貴金屬美術品

直輸入商 御小賣

京城本町二丁目 三丁目

辻屋

本店 電話一八四番 支店 電話三六六番

廣告

來十一月三日天長の佳節に付ては例年の通居留民一般祝意を表する爲同日午後五時より日本人倶樂部に於て祝賀會相催度候間御贊成相成度此段廣告候也

追て御贊成の諸君は會費金貳圓を添へ京城居留民團役所へ御申込被下度候

明治四十一年十月二十七日

（いろは順）

市原盛宏

和田常市

中村再造

熊谷賴太郎

▲無料紹介欄▼

人事部

●求婚 本年二十八月收八十圓血正体健十八九の良家の淑女と結婚したし 氏名在社（六七）

●酌婦三名入用 太平町一丁目田舍家（九三）

●求婚、年廿六血統正確係累無月收五十圓容姿不問廿歳前後体健血正の女子と結婚したし 氏名在社（七〇）

京城又は附近にて豆粕の製造所又は販賣所あらば御知らせを乞ふ 氏名在社（七三）

●被雇度 朝九時より午後三時迄の間雇はれたし給金不望年十九保證人あり 氏名在社（七二）

夜間自宅にて筆耕に從事す御依賴の方あらば御申越し次第參堂の上委細承致すべし 姓名在社（七四）

仲居入用 年齢十七年より廿五六年迄至急一名入用但料理店に心得の有る者なれば尚宜し 大和町一江戸善（七九）

熊本縣人市下確氏の消息を知りたし エヌ生（七七）

●年齢廿五歳（妻帶者）會社銀行等の小使ひに雇はれたし 姓名在社（八〇）

●十四五才の小僧入用 但身元引受人を要す 氏名在社（八三）

清語 夜間七時より九時迄敎授す 南大門通南門湯東相生町一 清語速成學會（八五）

●雇れ度 年廿五歳にして普通敎育あり体格極めて壯健何處にてもよし至急雇はれたし 氏名在社（八八）

小使入用 但十六以下 氏名在社（八七）

電話至急讓渡たし 姓名在社（八六）

物件部

●貸間 本欄人事部に御寄申すオヤトル一間疊貳枚敷餘り庭園尤雅にして閑靜詳細は御來談を乞ふ永樂町佛國教會裏山田（六三）

古着道具買たし 本町七丁目一六親賞（六四）

●貸地 旭町一丁目の山の手にて風景絶佳の土地家屋附にて讓りたし御望みの方は御來談を乞ふ 姓名在社（七〇）

一本町より明治町に入三軒目空地三十坪斗附の貸家あり 櫻井時計店（七八）

裁縫、刺繡、編物、造花、摘細工、英語敎授す和服仕立物御注文に應ず 大和町三丁目廿六番戸 古谷（八一）

貸地 本町四ケ所 洋物店電三二一番（八二） 龍山十五間道路南大門外四千坪割貸

●至極輕便なる方法にて貸金の相談に應ず 但照會封書 黃金町統明館內渡邊（八四）

●望借家 六疊四疊半各一間湯突一間釜押込炊事場付の家を借りたし 氏名在社（八九）

空地七十坪ヲンドル九間格安賣渡したし 氏名在社（九〇）

貸地 旭町一丁目高燥風景善き土地四十坪あり御望の方は下名へ 電話四九四番 清韓洋行（九一）

人力車夫至急十五名募集 氏名在社（九二）

の新根底あり地帯あげ其他種々 間御散歩御來觀被下度 京城明治町一丁目 [illegible]德商店

京城新聞

狩獵法を作れ

禽鳥繁殖保護に就て

時期さに狩獵の好季幾多の狩獵家は出沒して禽鳥の夢を驚かさん、獵者が適當に之を狩るはよし、唯憂ふべきは何等の制裁もなく濫獲せしむるに至ては其繁殖を終には杜絶するに至らん、韓人等が何等の思慮もなく山林を濫伐して殖林せざるが爲に禿山となりたるが如く禽鳥亦た跡を絶つに至るべし、韓半島には由來鳥類多く殊に雁鴨鶴の如き食用に適當なる鳥類多し、之等の鳥類は河海の魚類と同じく國家の財源なり決して之を等閑に附し去るべきものならんや、之が濫獲を防ぎて其繁殖を保護するは國民の財源を涵養する所以なり、韓國にては從來財源涵養の觀念なき爲に山は濫伐して禿となり、河川は之が爲に涸渇し降雨あれば忽ち氾濫して田畑を浸害す、禽獸の如きも濫獲するに放任したれども、幸に銃砲其他捕獲器の精鍊ならざる爲に其繁殖を妨るに至らざりしが近時精巧なる銃砲の輸入と其捕獲法の進歩とは著しく鳥類の減少を見るに至れり加ふるに在韓邦人の出獵者も年々增加する爲に漸次鳥類の繁殖を減殺せしむるに至らむ、數年前にありては漢江沿岸京仁間の沿道等にても鶏雁鴨鷺の群をなして地上にあるを見ること珍らしからざりしが今日は最早之を見ること殆ど稀なり、數年前に於ては龍山高陽邊に出獵すれば鶏雁鴨數羽を射殺する事容易なりしに今は京城十里二十里の外に獵らざれば多數の獲物なし、鶏雁鴨の最も多しと云ふ忠淸全羅に於てさへ非常に減少したりと云ふに非ずや、今に於て之が濫獲の取締を爲して制裁を加へざれば終には其繁殖を絶ち好個の一財源を失ふに至るべし、適當なる取締法を講じて之が繁殖を保護するは爲政者たるものゝ將さに努むべき事たるなり、西比利亞地方に於ても尙未だ其濫獲を放任し居るも地方官廳は年々鳥類の減少するを見て其取締法を講じつゝあり、廣漠たる西比利亞にして然り韓半島の如き小邦土にありては最も繁殖保護の必要を認むるなり、當局者は今に於て宜しく狩獵法を制定して濫獲を防止して繁殖に害なからしむべし、然れども半島は日本の如く狩獵者尙は多からず鳥類も今尙ほ日本に比すれば甚だ多し故に日本の狩獵法を其儘に適用すべからざるも彼我の實際を斟酌して法案を制定するを要す禁獵區を設くるもよし、日本の如く何月何日迄捕獲を禁ずとするもよし、要は唯だ鶏雁鴨鷺の如き鳥類の繁殖を減殺するに至らざる制裁のみ、其制裁に就ては狩獵免許の鑑札を下付して稅を徵するも可なり、危險なる藥品を使用する惡弊なる捕獲法を禁ずるも可なり、若し夫れ此儘に濫獲を放任して顧ざれば數年の後には驚くべき鳥類の減少を見るや明なり、速に狩獵法を制定して之を取締るべきなり

東京電報

▲海賊討伐艦の派遣

韓國海賊討伐の爲め關東都督府より千早外水雷艇數隻を派遣せり

▲新年の御題

新年の御歌會初の御題は

雪中松

と仰せ出されたり(以上三十一日發)

雜報

●副統監帶同謁見

曾禰副統監は十一月一日午前十一時より鴨綠江採木公司理事長濱口成美同淸國農商工部員外郎胡宗瀛警視總監若林賚藏日本赤十字社理事子爵松平乘承同庶務課長松安延太郎外務省書記官芳澤謙吉の諸氏を帶同參內謁見せらる

●小宮次官瀆職

伊藤統監の特別なる信用を受け宮中肅淸の重任に當り居る宮內府次官小宮三保松氏は就任の始こそ上下に對し恭謙忠實を粧ひつゝありしが此頃にては大に韓化し上下を欺き瀆職の行爲多しと傳へらる、尙詳細は精探の上事實明白ならば氏の退官を促すことゝなすべし

●統監園遊會に就て

來る三日統監府に於ける天長節奉祝園遊會は當日若し雨天なる時は勅任官(日韓國共)及び外國人は統監官邸に於て又高等官三等以下及び韓國奏任官實業團体其他一般の來賓は元軍司令部將校集會所に於て祝宴を開かるゝと云ふ又た元軍司令部へ參集の來賓は元軍司令部の表門より出入せらるべしとなり

●仁川の天長節奉祝次第

來月三日午前十時三十分より仁川小學校に於て擧行すべき天長節儀式の次第を聞くに左の如し

一、職員兒童入場
二、學校長先導參列員入場
三、學校長擧式宣言 一同敬禮
四、開扉
五、唱歌君が代合唱二回
六、御眞影に對し奉り一同再敬禮
七、學校長勅語捧讀
八、學校長訓辭
九、參列員祝辭
十、唱歌天長節其の一其の二
十一、閉扉
十二、學校長了式宣言 一同敬禮
十三、參列員以下順次退場

●赤十字社第一回總會

赤十字社韓國總委員第一回總會は既記の如く昨日午後一時より西大門內慶熙宮に於て擧行されたり先づ爆竹の合圖響くや來賓を始め參列席の社員一同式場に參集す此時委員部總長代理として閔副委員總長式場に上り謹んで赤十字社總裁閑院宮兩殿下の御眞影の覆を撤す此時君が代の奏樂あり一同敬禮奏樂終るや閔總委員長は開會を宣告し總裁殿下の御諭旨に對する奉答あり夫より事務會計報告終や曾禰副統監の來賓總代として祝詞中村再造氏の社員總代としての祝詞終りて有功章特別會員章授與等ありて夫々式を了り一同赤十字社の萬歲を三唱し最後に委員總長代理閉會を宣告し次で總裁兩殿下の御眞影の覆をなし一同敬禮之れにて式全く終り式場裏手なる黃鶴亭前面に於て救護演習開始せらる其光景は演伎場火災を起すや警鐘亂打さる此警鐘響くや消防夫馳付け警官馳付突然與に迫る演伎場は消防夫の盡力に依り半燒にて鎭火せしも之れが爲め觀客の大半は火傷するに至れり此時看護婦列をなして來り之れが救護に從事するの光景實に與に迫り參列の諸員をして思はず拍手せしめたり斯くて救護演習も終るや模擬店開かれたれば各其欲する所に向ひたり又花月、淸華、井門等の藝妓明月館韓妓の餘興開設せられ興愈よ益々湧くの有樣なりしが漸く午後四時過に至り隨時散會したり當日重なる來賓は御名代として臨場されたる松平子爵を始め曾禰副統監、長谷川大將、西島中將、李總理大臣及び各大臣其他日韓各高等官、日韓社員等無慮三千五百餘にて非常の盛會なりし尙韓皇帝の勅使完興君十二時頃來會されたりと云ふ

●御諭旨と奉答

赤十字總會に總裁閑院宮殿下より賜はり敎旨及び同副總長の奉答は左の如し

御諭旨

日本赤十字社韓國總委員部は設置未た多年ならざるも社業日に其歩を進め茲に第一回總會の式を擧くるは我仁の嘉尙する所なり韓國は我日本と輔車相依り關係尤も深く挽近倍々親密を加へるを以て本社の事業も諸員の熱誠盡力に由り漸次盛況を致せるは滿足の至りなり尙諸員は今後愈々奮勵して東亞の文明事業を一層發達せしめんことを望む

奉答

茲に日本赤十字社韓國總委員部第一回總會を開くに方り辱くも優渥なる御諭旨を賜はる社員一同恐懼感激の至りに堪へず自今一層奮勵協力して社業の擴張を圖り以て御諭旨に副はんことを期す謹て奉答す

明治四十一年十月卅一日

日本赤十字社韓國總委員部
委員總長代理
委員副總長 岡 喜七郎

●韓皇后の徽旨

昨日赤十字總會に賜はりたる徽旨は如左

徽旨

維に赤十字の事業は人道博愛の大義に基き兵戰其他災禍より生ずる傷病者を救護するに在り其事や至善其業や至美なり列國相競て此を伸張擴大せん事を念ふ善哉客歲日本赤十字社韓國總委員部を京師に創設するや朝野風を望て其趣旨を贊成し入會加盟する者日に相踵き今第一總會の盛典を擧くるに至る嘉奬易を勝んや予は我國民の益々協力淬勵して此事業の擴充に資し以て宇內の進運に後れさらむ事を望む勉めよや

隆熙二年十月三十一日

●祝詞

昨日の赤十字總會に朗讀されたる松方社長、曾禰副統監、李韓國首相の祝詞左の如し

祝詞

日韓兩國の交誼は比年愈々親密を加へ韓國に於ける日本赤十字事業も總委員部設置以來加盟者日に月に增倍し茲に第一回總會を開かるゝは欣慶の至なり日本赤十字社は我皇太子殿下御渡韓に際し社業擴張の資として特に賜金を辱うし且韓皇室に於ても厚く庇護せらるゝ所ありて爲めに現今の發達を見るに至りしは感激に堪へざるなり

抑々本社の事業は戰時彼我の別なく軍人傷病者を救護するを以て主要の目的とし且又平時不測に發する天災等に罹災傷病者を救恤するは實に一日も忽諸に付すべからざるを以て我準備は近時の趨勢を察するに歐米各社は相競ふて海外平時博愛事業の範圍を擴め以て益々其發展を謀るの氣運に達せり乃ち本社は決して今日の現狀に甘んずべきに非ず愈々奮て斯業を伸張整理し以て東亞文明の進步を世界に闡知せしめんことを期す

韓國總委員部は諸君の協贊奮勉に由り現に八千八百有餘人の社友を得其內韓國人士の加盟八百五十餘人の多きあるは以て兩國親好の一端を見るべく本社は之を欣賀すると共に尙此後更に多數の明友社員を全韓に募集することに諸君の盡方を乞はんとす又天災事變は何れの時何れの地に發するを知るべからざるを以て總委員部に於ては豫め十分の實力を蓄積し臨時の急に應じ救護事業を實行するに障礙なからしめんことを切に希望する所なり因て茲に一言を述て祝辭とす

明治四十一年十月三十一日

日本赤十字社長 侯爵 松方正義

祝詞

本日日本赤十字社韓國總委員部第一回總會に方り本官是れに臨む衷心欣榮に堪へざる所抑々日韓兩國の密切なる當に政治上に於けるのみならず博愛慈仁の本義に於ても亦一致共同相互共扶掖に須たざるべからず我日本赤十字社此に見る所あり先きに總委員部を此地に設けて其社業を擴張し今回の盛況を致す之れ固より總裁宮殿下の眷護至らざるなく幹部員の誘導亦宜しきを得たるに基づくと雖も又職として委員及會員諸子の熱誠と奮勵とに由らずむばあらず

今次總裁宮殿下は特に優渥なる諭旨を賜ひ各員の勤勞を嘉尙せらる諸子の光榮登之に過ぐるものあらむや苟くも員に此の部に備はるもの誰か令旨の渥きに感泣し鞠躬奉公の誠を致さざらむや惟ふに輓今日韓兩國の交誼日に益々親善を加へ相共に永く東洋平和の慶に賴らむとす望むらくは委員並に會員諸子斯業の目的實に之を硝烟彈雨の間に期待するのみならず人類の最大幸福たる平和の時に於いても尙且之を利用するに在ることを念ひ同心協力以て人道大義の爲め貢献する所あらむことを

明治四十一年十月三十一日

統監代理 副統監 子爵 曾禰荒助

祝辭

嗚呼猗哉赤十字社の事夫天は普く下民を慈む大德は生を曰ひ不殺の仁と爲す惟ふに人亦普く同胞を愛し災殃に共濟し克く天則に遵ふを以て原理となす赤十字社の天職即是也然れ共一旦陰陽乖和せば戾氣暴發互に相激蕩し甚しきは同室戈を探り同胞相殘ひ矧けんや是時に當り人種宗敎の異同を問はず國際間の利害に偏せず胡越一家一視同仁之を救濟して及ばざる所なし赤十字社の事業即是也何んぞ夫れ博愛人道廣大闊邊なるや抑も本社の起原は三十有余年以前に屬し大日本皇室の獎勵を蒙り駸々然來社會の同情を得社運倍發展し萬國通有の目的を達するに至れり其總委員部の本國に設けられしより業に已に四星霜や此地に第一回總會の開設を見る仁風遠く揚り民福の增進何ぞ啻か且之に如かん本大臣は熱誠を捧げて斯業の發展を切望し聊か蕪辭を陳ねて祝詞となす

隆熙二年十月卅一日

內閣總理大臣 李完用

●鴨綠江架橋工事準備

鴨綠江架橋工事に就ては屢報道せし處なるが其後統監府鐵道管理局にて着々工事の準備を進捗し已に山田技師を以て工事主任となし在平壤小池技手を實地係りとなし小池技手は來十一月中旬には一應歸朝の上再び渡韓し十二月頃より安東縣に來任して結氷中の江岸狀況を實査しながら直ちに來春よりの工事に從事すべく又架設工事の全部完成するは來年より四年間を期し即ち明治四十五年を以て竣工することゝなり架橋地點は江岸棧漕公司前に確定し工事に使用の潛水器等も夫々準備を終りたるがピーアは二十餘個に上るの大工事なれば來年以後に於ける安義間の繁忙は今より想見するに足る

●成均館官制の改正

成均館は文廟(孔子の廟)を奉祀し本館より儒生を募集して此れに經學の敎授をなす所にして所謂科學の遺物とも云ふべく現今三十名の儒生を收容せるが昨年皇太子渡日前同館に行啓の際儒生等は新學問の敎授を受けたき希望を上言したる事あり又本年皇帝が文廟に行幸の際同館學生に新學問を授くべしとの勅諚あり今回學部は同館官制を改正して其の敎授科目に經學其の他の學科を置き且つ卒業生は從來司業なる判任官に敘したるを司業は卒業生の稱號として(恰も日本に於て得業士と云ひたる如し)判任官の待遇を與ふる事とせり

●民事訴訟費用規則の改正

昨日の官報を以て頒布せられたる民事訴訟費用規則の改正は曩に頒布せられたる民刑訴訟規則に基くものにして民刑訴訟法規則は日本に於ける民事訴訟法及び刑事訴訟法に該當する規則なるも其の規定は極めて簡單にして例へば訴訟費用は原則として敗訴の當事者が負擔すべき事及び勝訴者と雖も或場合には費用を負擔すべき事又は訴訟當事者數人の場合には如何に負擔するか等の規定無く又訴訟費用確定決定に關する規定及び費用の名目例の代書料證人日當無能力者訴訟の場合に於て代表者(訴訟代理人)に支給する日當等に關する規定等總べて此れを舊民事訴訟費用規定に讓りて何等規定する處無かりしを以て今回改正法を發布したるものなり

●民事訴訟手數料の改定

昨日頒布せられたる改正民事訴訟手數料規則によれば民事訴訟の手數料即ち訴訟書類に貼附すべき印紙代は從來より增額せられて日本に於ける手數料と同一にして十二月一日より施行する事となれるが今其の改正の理由を聞くに從來の韓國裁判は裁判所の組織不完全にして訴訟手續蕪雜なりしも新裁判所は其の機關及び補助機關共に完備して從前よりも其の手續緻密となり從て從前の確定したる判決と雖も反覆常なくして判決の威信無かりしものも新裁判所に於ては裁判は神聖にして確定判決は濫りに動搖するが如き事無く又從來贈賄請託によりて裁判を左右せられしものも今日は極めて公平に且つ合理の裁決を得る事となり約言すれば新裁判所の判決は從來に比して其の價値を高めたるを以て手數料の增加は當事者に苦痛を與ふる事無かるべく且つ舊法の手數料比率は極めて其の割合を失し居りたるを以て今回の改正を見るに至りたるなりと

●科料處分に就て

本月廿七日の官報を以て頒布せられたる非訟事件手續規則は東洋拓殖株式會社の創立に際し應急の必要上制定せられたるものなるが同法規定によれば過料事件は裁判所の管轄とする規定ありて從來各部大臣が處分したる過料事件後も農商工部大臣が農業法により過料に處せらる者の居住地の地方裁判所の管轄となるべし

●民事訴訟費用規則發布

昨日の官報に民事訴訟費用規則及び民事訴訟手數料規則を發布されたり

●仁川民團の徵稅勵行

仁川民團役所にては來る四日明治四十一年度後半期分の徵稅令書を發する筈にて納稅期限二十五日を經過したる后尙は納附なきときは制規の手續を踏んで嚴重に滯納處分を勵行すべしと云へば義務者は同期間內に進んで納附さるべし

●仁川の病院問題

再昨日の委員會に於て討議されたる仁川病院規則改正の件に關し委員中其根本に遡りて病院の存在をすら否認する者ある等民團理事者に取りて頗る不利なるものありと看取するや一昨日富田民長は蒼皇松村仁川病院長を訪問して鳩首數時間に亘り密議を凝したる後同邸を辭し直に審查委員加來、頴原、桑野、田中氏等の參集を請ひ何事をか相談する處ありたり之に先ち加來、頴原、桑野の三氏は病院問題に關し豫め信夫理事官の內意を確む可く理事廳を訪問したりと云ふ

●南大門通關取扱指定

南大門稅關派出所にては通關業者取締規則を制定し慶田組協同組漢城倉庫內國通運の四名のみを指定して通關事務を取扱はしむることに內決したりと

●香椎丸着仁期

佐賀縣の命令航路船なる香椎丸に決定し近日仁川に廻航せしむる事に決したることは既報したる所なるが同船は過日唐津を出帆し釜山木浦を經て群山を昨日發したる由なれば仁川着は多分本日午後なるべし

●柴少將出發

歐州より歸朝の途次立寄られたる陸軍少將柴五郎氏は卅一日午前八時三十分南大門驛發東上せり

●播磨議員の失格

仁川商業會議所議員播磨米二氏は此程廢業去仁したれば從て其資格を失へり

●漢城病院書記の轉勤

同書記稻澤淸吾氏は事務取扱過失の爲め減俸金十圓に處し民團役所に轉勤を命ぜらる又藥劑員古賀敬五郎は服務規律違反の爲め解職せられたり

●飯田警視母堂の訃

京畿道警察部長飯田章氏の母堂は數日來病氣の處去る二十七日郷里に於て逝去せられたり

公人私人

▲西村圭一郎氏(鎭南浦民團長)赤十字社總會の爲め三十日來京山本旅館
▲堀江覺治氏(泰福院議員)滯京中の所三十日釜山へ向け出發
▲門間武四郎氏(陸軍大尉)三十日淸國北京へ向け出發
▲安田不二丸氏(統監府技師)三十日鎭南浦へ向け出發

近事片々

▲昨日は赤十字社總會にて絹帽燕尾服フロックコートの紳士腕車を驅る頗る盛會也
▲日本にては赤毛布田舍社員陸續上京して東京市街を徘徊するも韓國に此趣きなし
▲地方より入京したるものあるも目に付く程に非ず唯是紳士貴婦人の集合に過ぎず
▲二回三回目の總會には田舍の淳朴なる社員の來會せる者增加せん前途の大成肝要
▲間島問題の讓步說大分世の注意を惹くに至れり果して帝國政府は之を放棄せる乎
▲伊藤系は之に就て其然らざるを云ひ大に硬說を主張し居るも其裏面は如何にや
▲舊記其他に徵して間島は全然韓領たるべき者と斷定す云々然り當然の主張たらん
▲桂內閣が讓步放棄したる爲に硬說を主張するは不可能ならば差止るの擧に出よ
▲聞く處に依れば間島放棄に反對なるは伊公に非ずして長谷川大將也と左もあらむ
▲西園寺內閣時代にも間島に就ては讓步の傾ありしも長谷川大將反對の爲止めりと
▲伊公は寧ろ日淸國交を圓滿にするが爲に讓步說に傾き居れりとの說有何れが眞乎
▲淸使唐紹儀曰く日淸の關係相互當路者の意志疏通圓滿なるも彼我國民疏通せずと
▲亦曰く辰丸事件の如き林外相は國民に强られ彼の擧に及べる由國民意志疏通肝要
▲流石の唐紹儀若尙未だ我國民を解せず辰丸事件の如き國民の意志には決して非ず
▲兎角日淸間の融和を缺ぐは相互國民及小官吏等が大局を顧ざる爲也と半面の眞相
▲淸國小官吏及人民が稍々日本に敵意を含むは事實也大官連迄が加擔するは大に非
▲日本國民は決して無法なる願望を持せず當然の權利を充分に保持せんとするのみ
▲淸國政府及國民が日露戰爭は日本が何の爲に國力を盡くしてなしたるかを諒せよ
▲之を諒解して日本が眞實淸國の味方たるを悟れば彼我の國交は萬事圓滿たるべし
▲韓內閣更迭の噂高まると共に其役割迄亦始めたり總理は李容元閔泳徽が呼聲高し
▲官際更迭するとすれば總理には他に適當の人物あらん李容元閔泳徽適材ならず
▲日本では近頃弘法大師非常に流行學者仲間の札所巡禮をなすものさへ出で來し樣々
▲禪學流行し鎌倉に坐禪を爲す者あれば日蓮を崇拜する者もあり今は亦弘法と擬る

●無情の夫（四）

二郎が家に引き入れし馴染の女といふは本町一丁目裏通り邊のとある小料理の酌婦なるが流石は朝鮮三界迄も流れ來て男を繰なす程の莫連者丈ありて二郎に對しては痒い所へ手の屆く迄に世話を盡し愛想も善けれどツチ親子には意地惡く當りさながら自分は本妻の如く乘し込みツチをば下女同樣にあしらふにぞツチも三度に一度は默つて居らず言葉の諍ひ交しより果ては論したなく[illegible]りの角突合ひの喧嘩を始むることも屢々なりしが二郎はいつも其の度毎に双方を取り鎮めざるのみか却つて女の肩を持ち終には貴樣が惡いと許りに泣き狂ふツチをば蹴倒し外に押し出し雨戸をばピシリと締めて家に入れず後は女と差し向ひでの痴話口說「ホト〳〵妾しや厭になッちまうワあなたと夫婦の約束はしたものゝ那の阿魔ッちょが家に居た日にや妾しの心が落ち付かないぢやないかあなたは妾を騙す氣なんだらう……」と女が怨み文句を並ぶれば二郎は女の言葉を打ち消し『尤もだ、ダガ俺れだつて男だ心配するな……』と慰め只管女に惚け居る中々で二郎はツチに向ひ此れ前は今日から離緣する程に後は何うしやうと此前の勝手にするがいゝと許りに僅か五圓の金を與へて薄命なるツチ親子をば無情にも放逐し自分は女と共に南米倉町を引き拂ひて南大門外に一家を持ち又々菓子商を始めたりサテツチは夫に放逐されてよりは寄る邊汀の捨小舟何れに賴らん知る邊とてもなく嬰兒を抱いて泣く〳〵其の五圓の金を當坐の力に北米倉町の幹人の安宿に身を籠りては身の越し方行く末の事など案じ煩ひ居る中にも金は追々と乏しくなるのみなるよりツチは心も心ならず頑是なき吾が兒の顏を見るにつけても此の兒さへなくば下女奉公なりとしても身の振り方に困ることはあるまじきものを併し今はソレさへ出來ず……吁々何としたら宜からうものをイッソのこと此の間の病ひに死んだがマシであつたにと身も世もあらぬ迄に泣き崩れ果ては警察に夫の無情を訴へ出でんと思ひ定めしことも屢々なりしが女の身のソレさへ躊躇し已むなく豫てより親切に慰めくるゝ永登浦の知る邊の家に幽り行き近頃にては子供を其の家に預け自分は仁川のある役人の家に下女奉公として住み込み居るといふさるにても夫千島二郎なるもの數日に亘る此の記事を讀みて尙且つ迷の夢より醒めざるに於ては記者は更に汝をば人道公義の斷頭臺に掛け社會的寐殺を加ふべし（終り）

●收穫期と地方保護

全南地方の暴徒は未だに終熄せざるのみならず益々猖獗を極めつゝあるの今日收穫期を前に控へ日韓の農業者は小作米の收納に苦み商人は穀物棉花買出しの困難を訴ふるの聲は日一日より高く左れば漸く端境期を經過せし今日出穀の少なきと地方交通の杜絕せるを目擊せし其理事廳に於ては這は由々敷大事なりとて商議所及び全南農會へ移牒し地方保護に關する實狀調査の紹中なれば希くは收穫期の地方保護は暴徒の跋扈を抑制し得べきか

●京仁電線補修工事

京仁間電信電話兩線の補修工事は仁川郵便局より村上電話係長出張して之が竣成を急ぎつゝあるが永登浦仁川間に於て鐵道新線路の障礙あり電線架設の位置を變更せざるべからずと云へば全く工を竣はるには尙ほ兩三日を要すべしとのことなり

●仁川分院の近況

目下仁川病院分院の入院患者は十月中に發生せる膓窒扶斯患者一名、行旅病者三名のみにして他に收容せる患者なしと云ふ

●本願寺の日曜說敎

長川谷町西本願寺に於ては本日午後七時より廣瀬敎師の說敎あり

●京城基督敎會

日の出町同敎會にては本日午前九時より日曜學校同十時より禮拜說敎同午後七時より傳道說敎あり演題左の通りにて參詣隨意なり

人生の三大秘力（午前）　米澤　牧師
人格の三大要素（夜）　同　牧師

●釜山の虎烈刺

釜山に虎烈刺發生せしことは其の當時の紙上に揭載せしが今に至るも減退せず去月二十八日より二十九日に亘り三名の患者を出せしといふ

●博徒の親分狩り

京仁間に於て最も巧みに且つ敏捷に賭博を働きつゝありたる東京大阪より乘り込み來り居れる博徒にて親分株たる五名の者共は昨日午前京城及び龍山に於て西部警察署の大塚刑事の爲めに逮捕されたるが事件の進行上犯跡及び其氏名は次號に報ずることゝせり

●殊勝な壯者

龍山本町三丁目下宿業日向屋方に止宿する某工場の職工柿內さいふは性來至つて壯健な質にて此れ迄も醫藥を服せしことゝては數ふる程なるが同人は去る一五日毎時の如く工場より皈り來るや俄かに腹痛を感ずるにぞ早速醫者の診察を乞ひしに這は重症なりとの診定に驚けより工場を休みて專ら療養に怠りなかりしも元々職人風情の身の貯への金とては一文もなく忽ちにして醫藥代に困窮せしより奈何はせんと獨り胸をば痛め居りし折柄同宿の加藤某といふものが此の有樣を見て痛く氣の毒に思ひ若き身空で樣々療治も加へずにもしも金の爲めに一命に係るやうなことありては憫然の譯と其の當今迄營業も交はさやる垢の他人の間柄なるにも拘はらず同人は特勝にも自分の金を以て柿內の藥代及び滋養物等の費用を辨じやり尙ほ朝夕病人の枕邊に付き添ひ親身も及ばぬ程の看護を加へしも病勢は日を經るに從つて重なり行くのみなるより同人は病人をば同地の病院に入院せしめ更に手厚き療養を加へしも終に其の甲斐なく柿內は此の程氣の毒にも亡き人の數に入りしかば加藤某は恰かも兄弟にても死せしが如く落膽し死後ソレ〳〵の世話をなし死骸をば二三日前郷里に向け送附したりといふさるにても加藤某の心根こそ今時の壯者としては珍しといふべし

●姿の成れの果て

熊本縣天草郡本渡町四百二十五番地市瀨六市の四女ワサ（十）といふは小兒の時分より[illegible]てまだ肩上げの取れぬ十四五の此より早や近所の田五作や八兵衛の忰などゝ關係をつけてはアッコの芋畑此所の空屋などで情を通じドドのつまり親爺より放逐されし程の至つて淫亂なる女なるがワサは其の後親爺から放逐されしを幸ひに一廉の親譲りの肉資本を提げて九州一圓を經廻り手當り次第に男をたらし廻ては小金をば少々拵へたる所から今度は朝鮮人を相手に腕と尻とを振るつて見たいやうな氣になり三十九年一月天晴れにも一足飛びに當地に雄飛し遠からんものは音にも聞け妾こそは肥後天草の住人市瀨六市の第四女ワサ子と侍る●ワものなり取り分け立小便の離れ業望みとあらば見物させんと名乘りを上げたれど何しろまだ朝鮮へ來た許りで土地の事情にも通せざれば當坐はおとなしく宿屋の一室に引き籠り居りしが其の內北部禁格府洞のものにて孫九永と云ふ蒜臭きヨボがいつしかワサのボッチャリした顏立に思を焦し或日妾になれと口說きしにワサは一も二もなく承知し早速孫の家に乘り込みしが根が多淫なワサは一人の男を守つて居るは如何にも齒痒くッヒ近所の丁粲澤といふナップン兩班と情を通じ此の外に尙誰れ彼れとなく男を拵へしことがいつしか孫の耳に入りたれば孫は大に立腹しワサと關係を絕つにいたれり（續）

●誰でも小便するから俺もする

南部阿橋三臺洞九十二統四戶朴齊錫（五二）は一昨日午後四時明治町警視總監官邸前にて放尿をなし居る所に南部警察署の巡査部長之を見認め其不都合を責めたるに此處は誰れでも放尿するから俺れだつて好いぢやないかと警官の說論に服せざるにぞ已を得ず南部署に引致したる上嚴しく說論を加へて引下らしめたり

●科料

本町五丁目人力車營業早瀨粗愛知縣平民早瀨音次郎は二十八日鑑札を受けざる福岡縣平民田中勘次郎に車を輓かせたる廉に依り一昨日一圓の科料に處せらる

●大和屋吳服店の大發展

上野國桐生町大和屋吳服店は夙に實用的織物製織販賣を以て斯界に異彩を放てるものなるが今回第三期發展の一着歩として別項廣告欄に見ゆる如く新市樂・新羽二重・新斜子の各種の紋附羽織及新りんず・新かいき・新羽織裏地等を最低廉價に賣り出し尙數十種の吳服見本を貼附したる服裝案內をはがきにて申込めば無料にて進呈する由

同可娘欄（廿二）

●興詠　魚友痴史

▲愛國婦人會員一九モト子樣より慰問袋を賜はりて

母國より八重の潮路をはるばると慰問袋の深き御同情

御誠意の籠もりしふくろ紐解けば溢れ出たる厚き賜物

輕からぬ恩典の品を頂て尙は已が職責の重きを知る

●（平）●（民）●（文）●（庫）

▲外套の襟立て行く揚屋町イヤサ洒落は廢しにして時に記者さん近頃讀賣新聞の代理部で發賣して居る十圓均一の外套は實際品物は良いのでせうか（御成町三加藤）▲直接本社に掛け合ひなさい（係り）▲地獄谷及五軒長屋の料理屋を撤去し仁川見たやうに何所にカタめては如何（未來の署長）▲南大門の事を崇禮門といふが何ういふ譯だらう（伺ひ度生）▲平理院の構內に數千年になる古池あり不思議なことには其の古池は國事に關した犯人が現はるゝと必ず水が濁るなり現に昨年海牙へ行つた密使が捕へられた時水が濁れり（朝鮮通）▲商店覗き却々面白い少しは裏面も書きなさい（白雲頭）▲仁川が櫻なら京城は梅だといつた人があるがソレは日露戰爭當時のこと今では京城が櫻で仁川は卯彎花だ（瓢簞議員）▲僕は官吏は大嫌いだが人民もすかん屁理窟を並べるのが大好きちやどいふ人あり此の旨御注進（名古屋城主人）▲民團役所に支那人の給仕あり却々利巧だ雇に昇げなさい（世話好爺）▲近頃は電話に故障少なし此れといふも畢竟機械の改善と係員の熱心なるとに依るならん（四郎高綏）▲小學校の展覽會の開催大に宜し之れ唯に敎育上美術上の趣味を鼓吹するのみならず卑猥なる居留地の趣味を一新する素因ともなるべし（未來の准敎員）▲巡査の月俸は何程位でせうか（浮浪者）▲確とは知りませんが最初何にや彼で四十圓位になりソレから二年も經つと五十圓位になるさうです（編輯小僧）

●天氣豫報（自卅一日午後六時　至一日午後六時）

北又は西の風晴

三十一日午前六時各地氣象概況
高氣壓は黃海にあり風力弱く槪ね晴天なり

待合　嬉野　永樂町一丁目　本町五丁目より入る

從來營業仕居候上階に移轉致し閑靜なる間數も多數有し上席料其他總てに於て勉强仕候に付永當〳〵御來遊の程奉願上候

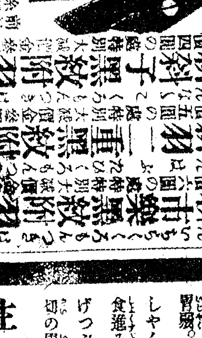
廣告

○土耳古金口煙草GD　インペリアル　茶褐色スポルト　各種
京城代理店　歐米雜貨商　京城本町六丁目　岡野商店　電話（五七一番）

軍隊用　ビスケット　寶來豆　萬歲豆　八ツ橋
京城南大門外吉野町　塚本甘泉堂

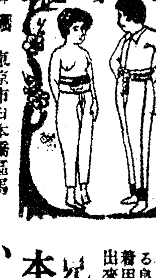
岡田辨護士事務所　●事務員（二十才以下）募集

上野國桐生町　大和屋吳服店
新案裏地　新りんかいきす　新羽織裏地　新市樂　新羽二重　新斜子　黑紋附　羽織



辻 M 屋
開店十五週年紀念景品附大賣出
（御買上高金三圓毎に福引券一枚進呈）
景品總額千五百圓
賣出期間　自十一月一日　至十一月五日
抽籤十一月十日公會
歐米雜貨　洋酒食料品　洋菓子煙草類　直輸入卸小賣商
本町二丁目　本店　電話二四八
本町三丁目　支店　電話三六六

專賣特許
防寒用男女衛生股引
ズボン下季節柄欠く可からざる必要品



本品は專ら衛生と實用の二點に留意考案せし嶄新の製品にして發賣以來滿都衛生家大賞贊を博し居候に付尙進んで此に發賣す●本品は最上質の兩毛ネル地を充分に使用し腰廻りへ特種の藥品を浸染したる爽綿製防寒物を挿入しあり總て堅固の仕立なれば上部は腹卷代用となり裁縫は最も念入れ所謂東京誂仕立にて耐久に出來居候●本品は軍人●男女●會社員●自轉車乘等には最も適當にして●馬上又椅子に依る時一度着用すれば溫柔の快感を與ふる時節は冬季旅行には尤も缺くべからざる良き品であります●御婦人用には着用の儘兩便差支なく至極便利に出來て居ります

見本　無地、縞、　壹圓五拾錢　小包料三十錢
婦人用肉色、赤、玉子　貳圓八十五錢　小包料三十錢
男女二着

販賣　御望の方は御約束可申候
東京市日本橋區馬喰町二丁目二十二　小澤傳次郎
振替貯金口座　壹一六八九番
御注文の節はズボン下製なるか股引製なるか御記入の事

五大軍醫合議製藥

◉胃病の人は
獨逸醫學博士ボアース氏の胃病は萬病の本也との說明お忘れではなりませぬ胃がわるければ全身の營養が衰へて油の無くなつた機械の如く次第に種々の病害に破損が出來る

淺川博士は
曰く胃には消化の外肝要なる消毒作用があるから强壯なる胃液の作用に逢へば黴菌と雖も忽ち滅殺せらる而して胃活或は胃活錠は根本より胃の疾病を癒し消化消毒の兩作用を完ふせしむる偉大の効力がある

理想的健胃劑

醫藥用　胃活錠とは
●從來の胃活を加減して新時效藥を加へ目下歐米に賞用せらるゝ新式の錠劑さしたるものにて飮むに湯水を要せず携帶に便也主として醫藥用として作られしが四方の需により廣く販布す

胃活と胃活錠の効能は
胃弱。りゅう飮。胃カタル。胸やけ。しやく。腹はり。胸つかへ。食進まず食進み過。食傷。むかつき。胸やけ。げつぷ出。二日醉。通じなき。其他一切の胃病に奇効あり……試み玉へ

注意
●藥は必ず思ひ立たる時買玉へ●藥は可成高きものを買ひ玉へ
胃活定價壹圓、五十錢、二十錢
胃活錠定價壹圓、六十五錢、四十錢
見本　二十五錢、十錢
本舖（東京市京橋區銀座一丁目　山田安民藥房
（大阪南久寶寺町二　山田安民藥房
發賣所　全國各藥店にあり

落語 湯屋番（一）

三遊亭圓遊口演

ヘ、遊三を圓遊の代りに出しまして御座い升が圓遊も休まないで一心不亂に滑稽を伺ひ升心得で宜しく亦御贔屓の上で御笑ひを願ひます可笑く無い處は脇の下へ手を御入れ遊ばせば自然と可笑味が出て參ります御笑ひが有つても先此の落語を御讀遊ばして居る處は御一人か御二人で御座い升から何んな大きな聲で御笑ひ遊ばしても警察から處罰は參りません成丈け物の極りの附た方は講談師先生方の方で持切て圓遊の方の專門の物のブレリッと爲た噺が御見物に成らうかと存じまして私しが少々御饒舌を致し升が今日は湯屋番と云ふ浮れ息子の御噂でげして明治の今日は心得違ひを爲て兩親の愚を感れて不孝を致る樣な白癡な御方は無くなりましたが随分此明治の始りまでは昔の殘りがチラ／＼有まして

甲「家を好い心持に燥くしちまはねへ内は江戸子の膽ッ玉が分らない

なんてへので夫が今日東京が染て仕舞ひまして成瞬と東京ッ子だなんて鶏の泣聲の樣な種神に成りましたが今日は皆モー學校が開けましたんで御教育が有る處から不孝は國へ對しての叛だなんて云ふんで皆モー學者に御成遊ばしましたが四千万の人モー五千万に近い人が居るのでゲスから隨分色んなのが有ます詐僞も有れば强盗も有り中には烏金を借る人も御座い升歳は

乙「家の親讓を懲役に遣つて見たいけで其内を使ひたい

丙「一人で專賣特許を發明爲て大儲けに從

なえてへのが御座い升亦

丁「家屋か地面を抵當に爲て金の時計を提てダイヤモンドの指環を箝て洋服を着て佛蘭西形の帽子を被つて新橋の停車場邊りをブラ／＼爲て歩たいチヌルト華族の令嬢に見初られて然う爲れば次第に由ると運が向くまいものでも無い

なんと云ふんで家藏を抵當に爲て身躰を捨へるんで……全で人間が歩いて居るんでは無い抵當が歩いて居る樣なもんでげして然う云ふ不了見の人は遂には居候と來るんでげして。居候置て合ず居て合ず。居候は双方で合ひません憐憫な御方でも居候を爲て居ると無益ん考へ計り起り升

親方「ちやア若檀那貴方さんは私の家に恰好四月御在なさい升ヨ

若檀那「實にねへ親方和郎さんが斯う遣つて細い家業を爲で儲けて來るのを私が喰倒して居るのは實餘まり好い心持ちやア有ませんが是も修行と思つて詮方無く厄介に成で居るんだ然し乍ら親方和郎さんは那の妻君ツイラ御新造の女房左衛門を持て居ちやア御贔屓成りませんせ

燃料用 無煙煉炭

●特色 火付善く火力耐久價格低廉

●用途 家、鍛、暖爐、竈用に適す

●周防德山海軍省煉炭所東隣 谷口無煙煉炭工場

京城特約店 京城南大門通 電話三〇六番 巴商會

韓國一手販賣 京城太平町二丁目 神田組

菊花壇

昨年愛菊家諸氏の好評を博したる菊花の上新種數十種を輸入し今や全盛に咲き亂れ本日より縱覽に供し候に付御婦人方御同道御觀覽被下度

菊一本の價百圓

右は天下一品の名花山梨縣甲府に發芽したるものの東京某伯爵家に於て買求め御秘藏中のものなるも弊樓申受け培養したるに無くべきの天下の逸品にして御一見の價値確かに有之候者と相信候

御參考 御注文に依り御一人前二十錢の茶菓差出候 御會は御一人前金一圓五十錢にて山海の珍味を供し候

京城新町 吉春樓

開業三週年祝賀賣出し廣告

各位益御隆盛之段奉賀候隨て弊店儀當地開店以來三週年の星霜を經日に增繁盛に赴き候段全く御愛顧諸彦の賜と奉拜謝候就ては聊か三週年の祝意を表する爲來る（十一）月六日より十日迄五日間紀念として粗品進呈仕度何卒平素に倍し御來店御愛顧の程偏に奉希候

和洋紙、和洋諸帳簿、人名簿
新版唐紙形、文房具類、活版印刷
折手本、書帖、其他小間紙類一切

貴婦人用さくら紙發賣元

京城本町壹丁目郵便局前 北内商店（電話近日開通）

同本町五丁目 同支店（電話架設中）

秋冷の候各位益御清適奉賀候 陳者弊場開設以來遠近の嫌なく御用命を蒙り從來の市場にては狹隘を告ぐる程の盛況を呈するに至り候段深く奉感謝候從つて今般東部方面御在住者の御便利を圖るか爲め名稱をヒノマルと稱へ（本月廿七日より）本町六丁目一番戶に小賣部を開設し壽町大和町本町七、八丁目附近の顧客が嚴寒の際遠く南大門迄御運び相成る御不便を除き魚類は勿論牛鷄肉野菜其他を販賣仕る樣設備を加へ候條弊場同樣御引立の程希上候也

明治四十一年十月

南大門通二丁目 香椎魚類販賣部 日丸魚市場（電話百〇八番）

本町六丁目一番戶 日丸魚類小賣部 ヒノマル

開彩

▲第四十次 大連頭彩金壹萬圓 新曆十一月三日 舊曆十月十日
▲第廿三次 安徽頭彩銀壹萬圓 新曆十一月十日 舊曆十月十七日
▲第八十一次 湖北頭彩銀五萬圓 新曆十月十八日 舊曆九月廿四日
▲第廿二次 江南頭彩銀四萬圓 新曆十一月六日 舊曆十月十三日

定價

大連全紙金壹圓參拾錢
安徽全紙金壹圓貳十錢
湖北全紙金七圓五十錢（小切八十錢 即チ十分ノ一）
湖北彩票根價便宜從の改正
江南全紙金七圓（小切七十五錢）即チ十分ノ一

確實發主如遠隔地方御購求希望者御贈金並書留信料添附急速御用命通可贈付不誤賣願

西洋雜貨、洋酒、食料品
各國煙草、洋菓子、化粧品
洋反物、毛氈、各式毛布
支那緞子、紋羅子、繭紬類
各國更紗、彩票每月販賣仕候

御小賣商 京城銅峴十八銀行通 同順泰本店

仁川港支那町八番戶 群山同順泰支店

梅毒 男女生殖器病 淋疾 精早漏 交接不能等

癩病 皮膚病 ◎●こせ、ぢや／＼ろ、なまづ、みせん、がんがさ、いんきん、たむし、ねぶと、しらくも、拔毛症、いぼぢ、あなぢを切らず無痛治す療

よこね

美顏術 顏のあざ、しみ、そばかすを除き美麗の容貌となす

院長東京醫科大學皮膚病梅毒科專攻

京城米倉町六十一番戶（市場ノ裏ヨリ入ル奥） 京城皮膚病梅毒院

祝開業三週年

謹啓弊店儀開業以來不淺大方諸君の御愛顧を蒙り以御隆盛況に相向ひ候段奉深謝候就ては開店三週年に相當に付今回メリケン、タバンス保險附最新式流行形各種入荷致候間平常の御愛顧に酬ゐんが爲め十月二十五日より十一月三十日迄非常なる大安價にて大賣出仕候間販々敷御來店何卒多少に不拘御用命の程伏て奉願上候 御餘興として金參圓以上御買求めの諸君には至極面白き嶄新なる機械にて抽籤券號札摘出の景品進呈仕候 但時計に限り御買求の上御氣に相不叶候節は向ふ一週間內に現品引替にて代金御返戾可申上候

京城本町四丁目 中村時計商店

インペリアル GDS 土耳古煙草直輸入御小賣

本品ハ特ニ原料ヲ精選シ製シ特色ノ風味香氣ヲ有シ最モ高尙ナル飲料ニシテ來客用ニ適セリ

明治町壹丁目 ジーデーシエリス會社

出張所 ヱムジーシエリス

美術書畫 襖、壁、天井張

京城壽町二丁目 桂萬吉

▲轉宅荷物運搬

京龍間建築土木材料其他諸貨物の運搬及び人夫請負

弊店儀今般右の營業を開始仕候に付ては貨物の多少又は土地の遠近に拘はらず御報知次第直ちに店員を派出して御用命に應じ可申尙は弊店は責任を重んじ万一御委托物に對し店員の不注意より損害を加へ候節は弊店に於て其賠償の責に任じ決して御損失は相掛申間敷候間續々御用被仰付度此段謹告候也

京城南大門通り二丁目二十番戶三浦商店向側 有田運送店 店主 有田豊太郎

現品各種取揃居候間多少に不拘御注文を乞ふ

薪炭

眞下大吉商店 京城旭町四丁目電話一九八番

眞下大吉支店 龍山十五間道路陸軍倉庫東隣 電話二〇四番

眞下大吉出張所 京義線物開驛前

弊店の活動

九月以來大改良廉價販賣に引續き今回天長の佳節を祝し正札の一割引大販賣大賣出し但し十月廿三日より向ふ十日間

京城本町一丁目 富田靴店本店

同本町六丁目 富田同支店

齒科全般の治療

米國最新式義齒

米國齒科醫學博士 女醫 中村安子 京城本町六丁目（飯そば横町）

特約販賣 自製

漬物 味噌 醬油 製造元

和洋酒、酒精酢、穀物、麵類、銘茶、罐詰、乾物荒物
食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣
御望に依り商品切手調進仕候

京城本町五丁目 大上商店（電話二五一番）

廣告

本會ハ秋季總會ニ於テ左ノ決議ヲ爲ス

一往診料 第一回金壹圓以上 次回以下無料トス 但シ患家ノ需ニ應ズル場合ハ一回金五十錢以上トス
一宅診料 初診金五十錢以上
一入院料 一日金貳圓以上

右十一月一日ヨリ實施ス

京城醫會

◯梅毒◯淋病專門 ◯眼科◯外科

龍山老松町 十字病院 院長 醫科大學選科得業 望月憲磨

產婆並にマツサージ開業

南山町三丁目百十番戶（日本人倶樂部下手）

今般前漢城病院內科部長池田醫伯勤務に從ひ前記の場所にて開業仕候

電話番號四二四取次 横山こいと

明法學士 訴訟代理人 小川勝平 事務所 京城本町壹丁目（電話四一番） 大邱東外門

日本郵船株式會社 汽船仁川出帆廣告

●釜山長崎門司神戶行 山東丸 十一月廿一日後三時出帆
●大連、大沽、牛莊行 高砂丸 十一月五日後一時出帆 山東丸 十一月十日前五時出帆
●大連、大沽、牛莊行 酒田丸 十一月十九日後一時出帆
●釜山出帆、元山、城津、浦鹽行 立神丸 十一月十一日
●新潟丸 月日正午 大連行

御乘船ノ際ハ和開波止場ヨリ本船迄御送迎船ニテ御送リ可申候送迎船ハ本船出帆ノ約五十分前ニ出帆ノ事

仁川海岸通 貨物及船客取扱店 郡回漕會

京城南大門通 巴商店 電話三〇六番

發行兼編輯人 秋山忠三郎
印刷人 高木久馬太
發行所 京城新聞社 京城西署西小門通 電話六三番